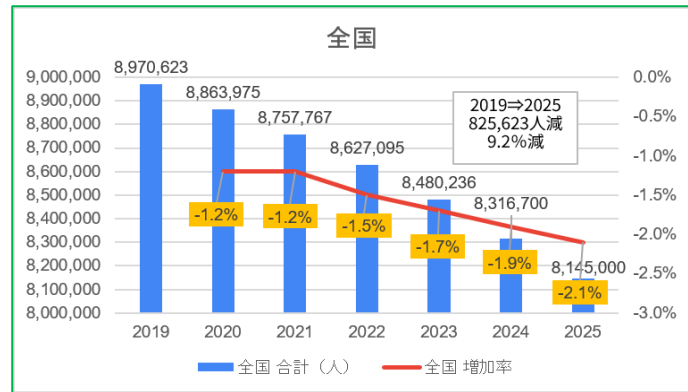


静岡市の特別支援教育の現状①（全国比較データ）

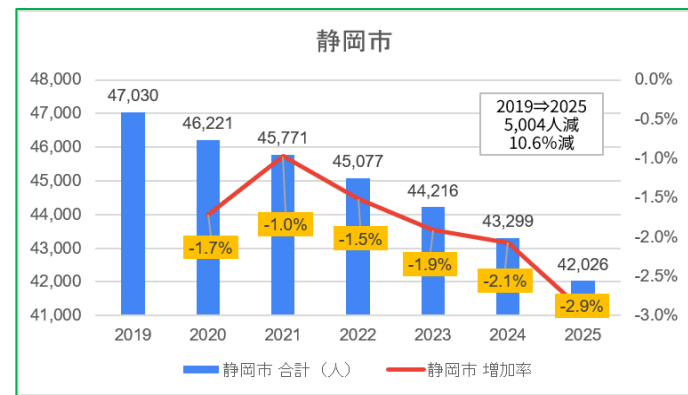
資料3

※本資料では、全国との比較を行うため、全国調査の最新年度に合わせて静岡市の数値の年度を設定。

公立小中学校児童生徒数の推移



全国、静岡市ともに児童生徒数は減少している。
2019年から2025年では、
全国：9.2%減
静岡市：10.6%減
静岡市の減少率が大きい。



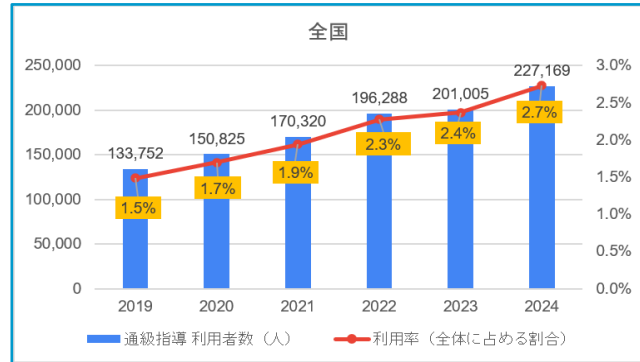
通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の割合

	2019	2021	2023	2025
全国		8.8%		
静岡市	7.3%	8.8%	9.7%	9.8%

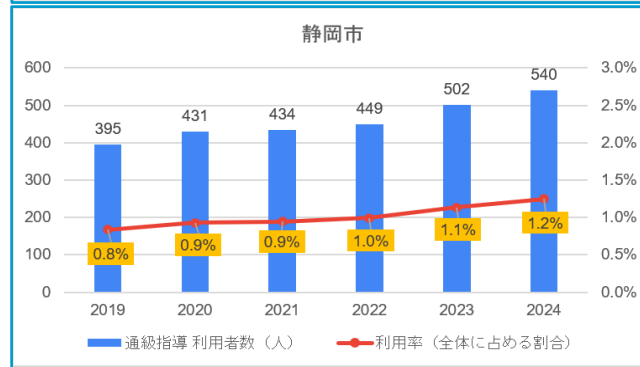
国の調査は10年に一度実施。
静岡市は2年に一度独自に調査を行っている。

2021年調査では、全国8.8%、静岡市8.8%と同数。その後の静岡市の独自調査では2025年に9.8%と増加している。

通級指導を受けている人数と利用率



通級指導を受けている人数は全国、静岡市ともに年々増加している。
ただ、通級指導の利用率（全児童生徒数に対し、通級指導を受けている人数の割合）は、全国2.7%に対し、静岡市は1.2%と大きな差がある。



2024年度 通級指導を受けている児童生徒数と指導形態（政令市比較）

	人数				割合			
	児童生徒数	自校通級	他校通級	巡回指導	児童生徒数	自校通級	他校通級	巡回指導
札幌市	1,816	493	1,281	42	1,816	27.1%	70.5%	2.3%
仙台市	826	213	477	136	826	25.8%	57.7%	16.5%
さいたま市	1,348	410	936	2	1,348	30.4%	69.4%	0.1%
千葉市	1,164	337	748	79	1,164	29.0%	64.3%	6.8%
横浜市	2,992	252	2,643	97	2,992	8.4%	88.3%	3.2%
川崎市	1,215	199	768	248	1,215	16.4%	63.2%	20.4%
相模原市	806	318	488	0	806	39.5%	60.5%	0.0%
新潟市	768	238	490	40	768	31.0%	63.8%	5.2%
静岡市	650	182	388	80	650	28.0%	59.7%	12.3%
浜松市	614	171	435	8	614	27.9%	70.8%	1.3%
名古屋市	1,831	1,346	244	241	1,831	73.5%	13.3%	13.2%
京都市	2,549	1,812	136	601	2,549	71.1%	5.3%	23.6%
大阪市	1,518	1,345	173	0	1,518	88.6%	11.4%	0.0%
堺市	1,535	1,370	89	76	1,535	89.3%	5.8%	5.0%
神戸市	1,888	1,012	876	0	1,888	53.6%	46.4%	0.0%
岡山市	855	466	389	0	855	54.5%	45.5%	0.0%
広島市	487	169	318	0	487	34.7%	65.3%	0.0%
北九州市	735	145	7	583	735	19.7%	1.0%	79.3%
福岡市	1,022	209	795	18	1,022	20.5%	77.8%	1.8%
熊本市	787	433	343	11	787	55.0%	43.6%	1.4%
政令市合計	25,406	11,120	12,024	2,262	25,406	43.8%	47.3%	8.9%
全国合計	221,264	148,827	46,106	32,331	221,264	67.3%	20.8%	14.6%

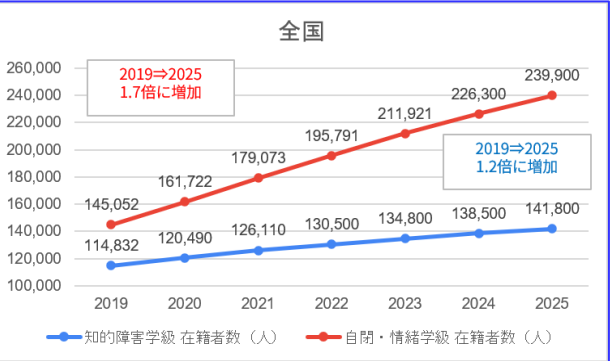
※文部科学省公表の政令市別の数値と本市の数値は、同一年度であっても調査時期（基準日）が異なるため、数値が一致しない。

自校通級：自分の学校で指導を受けられる
他校通級：他校の教室に通って指導を受ける
巡回指導：指導者が自校に来るため、自校で指導を受けられる

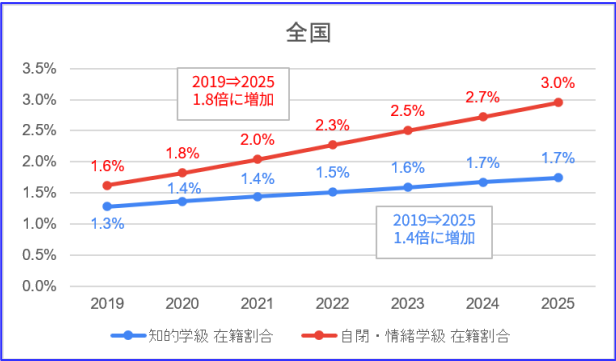
静岡市は他校通級の割合が大きく、自校で指導を受けられる環境が十分整っているとは言えない。
政令市や全国の平均と比較しても、自校通級の割合が少ない。

静岡市の特別支援教育の現状②（全国比較データ）※本資料では、全国との比較を行うため、全国調査の最新年度に合わせて静岡市の数値の年度を設定。

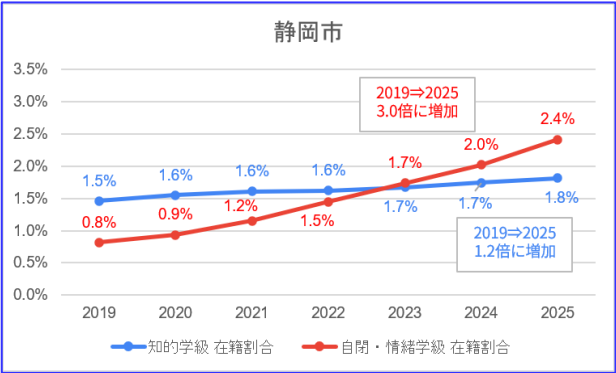
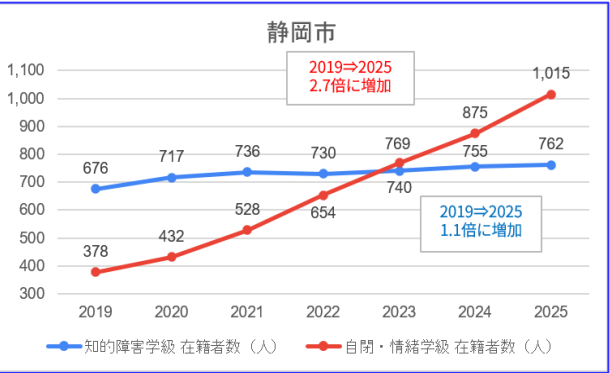
特別支援学級在籍者数の推移



特別支援学級在籍割合の推移



全国、静岡市ともに、特別支援学級の在籍者数は年々増加している。知的学級と比べ、自閉症・情緒障害学級の増加が著しい。2019年から2025年の全国の増加率が、知的級1.2倍・自情級1.7倍であるのに対し、静岡市では、知的級1.1倍・自情級2.7倍と、自情級の在籍者数が著しく増加している。また、静岡市では、2019年時点では、知的級の方が自情級より在籍者数が多かったが、2023年に逆転し、年々その差は広がっている。



2025年度 全児童生徒に占める自閉症情緒障害学級に所属する児童生徒の割合（政令市比較）

公立小中学校				自閉率が低い自治体	
区分	児童生徒数	自閉児童生徒数	自閉児童生徒比率	東京（23区）	0.1%
札幌市	128,306	2,649	2.1%	1 京都市	0.7%
仙台市	74,538	1,130	1.5%	2 千葉市	0.9%
さいたま市	99,958	1,677	1.7%	3 福岡市	1.1%
千葉市	64,928	613	0.9%	4 名古屋市	1.1%
東京（23区）	525,151	536	0.1%	5 神戸市	1.3%
横浜市	240,669	8,022	3.3%	6 仙台市	1.5%
川崎市	101,777	2,157	2.1%	7 さいたま市	1.7%
相模原市	47,323	1,236	2.6%	8 北九州市	2.0%
新潟市	53,175	1,830	3.4%	9 浜松市	2.1%
静岡市	42,026	1,015	2.4%	10 札幌市	2.1%
浜松市	58,566	1,208	2.1%	11 川崎市	2.1%
名古屋市	157,157	1,681	1.1%	12 静岡市	2.4%
京都市	77,489	524	0.7%	13 相模原市	2.6%
大阪市	161,625	6,404	4.0%	14 熊本市	2.9%
堺市	57,340	2,090	3.6%	15 横浜市	3.3%
神戸市	99,456	1,308	1.3%	16 新潟市	3.4%
岡山市	51,069	2,665	5.2%	17 堺市	3.6%
広島市	87,054	3,174	3.6%	18 広島市	3.6%
北九州市	64,540	1,279	2.0%	19 大阪市	4.0%
福岡市	121,352	1,291	1.1%	20 岡山市	5.2%
熊本市	59,202	1,706	2.9%		
政令市計	2,372,701	44,195	1.9%		

静岡市は自閉症情緒障害学級（自情級）在籍者の割合が2.4%であり、これは政令市の平均と同数である。全児童生徒数が近い相模原市や新潟市、岡山市と比べ、低い割合となっている。